

十年目の今、東日本大震災句集 わたしの一句

宮城県俳句協会では、東日本大震災の犠牲者を祈り、明日への一步を刻む礎として、二〇一三年と二〇一六年に『東日本大震災句集 わたしの一句』を刊行することができました。

来年三月で東日本大震災より十年が経ちます。

この節目を俳句の力で掬いあげ、震災を風化させることなく未来へ伝える一冊となればと思います。

つきましては、左記により、震災から十年目の現在までを詠んだ俳句を募集いたします。被災や居住地を問わず、どなたでもふるって応募くださいますようお願い申し上げます。

●応募作品

大震災後十年を迎える今日までの自作一句から三句まで既発表可

応募者は原則もれなく一句掲載します。

四六判ソフトカバー

※内容は自由ですが、趣旨にふさわしい俳句に限ります。

●応募方法

B5原稿用紙や便箋など一枚の用紙に左記内容を記入の上封書で応募ください。

①俳句三句以内

②大震災当時の居住地―市町村名（政令都市は市区名）

③氏名または俳号（ふりがな）、現在の年齢

④郵便番号、住所、電話番号

⑤句集の購入希望の有無を必ず明記（二冊以上の場合は希望の冊数）

※二句以上応募された場合は会長及び事務局が選を行います。

●応募料

無料。ただし、句集は一冊 一、〇〇〇円（送料共）で頒布

頒布希望者は、現金または定額小為替で、句とともに送りください。

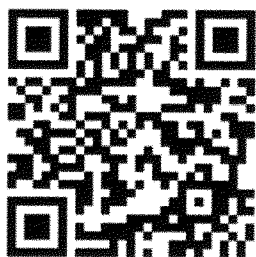
●お問合せ先など

E-mail: watashinoikku@gmail.com

Twitter: @watashinoikku

▼インターネットの応募フォームからの応募もできます。

下記QRコードから。



●応募締切 令和二年十二月十五日（火）

●応募先 〒九八九一―三三五―

宮城県亘理町北新町二十二の十三 坂下遊馬方

「東日本大震災句集」係

電話 〇九〇―二九八二―七二三〇

主催 宮城県俳句協会